

Windows10 の設定

奈良県公共工事等電子入札システムではこの度、**Windows 10** を推奨環境に追加しました。
Windows10でスムーズにご利用いただくためには各設定が必要となります。
また、奈良県公共工事等電子入札システム以外でも利用されている場合は**他機関のパソコン推奨環境でも適合していることを必ずご確認の上** 導入頂きますようお願いいたします。

Windows 10

【Internet Explorer について】

Windows 10では“**Microsoft Edge**”が新しいブラウザとして設定されています。
奈良県公共工事等電子入札システムでは“**Microsoft Edge**”は使用できません。
必ず“**Internet Explorer**”をご利用下さい。

起動方法につきましては、「Internet Explorerの起動方法」を参照ください。

【フォントについて】

Windows 10の標準フォントはJIS 2004が採用されております。
奈良県公共工事等電子入札システムでは一部使用できない文字があるためIMEの設定をして頂きますようお願いいたします。

IMEの設定につきましては、「JIS2004の対応について」を参照ください。

Internet Explorer 11

奈良県公共工事等電子入札システムをInternet Explorer 11でご利用頂くためには
Internet Explorerの設定及びJavaのインストールまたはアップデートが必要となります。

推奨環境 **JRE8.0 update65**

→Javaのインストールにつきましては、ご利用されているICカード認証局へご確認ください。

Internet Explorerの設定につきましては、
「Internet Explorerの設定」を参照ください。

奈良県公共工事等電子入札システム推奨環境

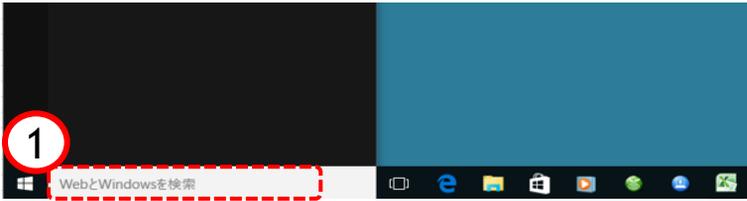
→詳細はクライアント環境設定マニュアルをご確認ください。

その他ご不明な点がございましたら電子入札システムヘルプデスクまでご連絡ください。

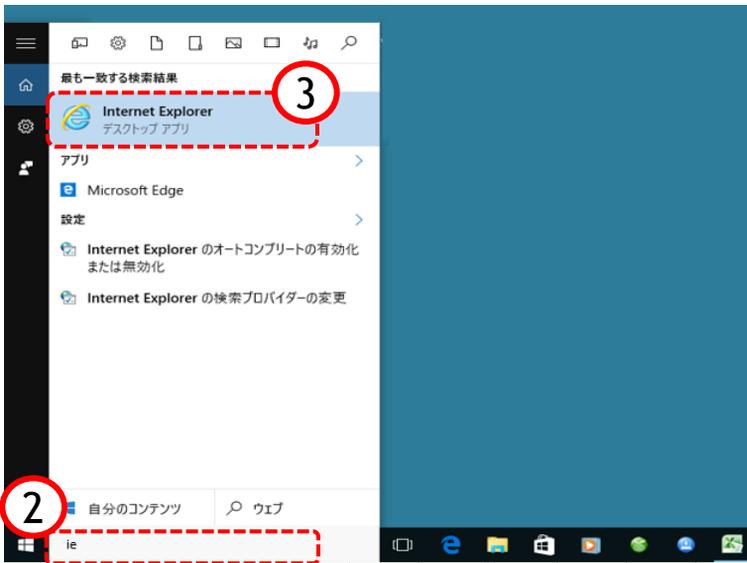
電子入札システムヘルプデスク **0570-000-516** (対応時間：開庁日の9:00～12:00 13:00～17:30)

Internet Explorer の起動方法

Windows 10では“Microsoft Edge”が新しいブラウザとして設定されています。
奈良県公共工事等電子入札システムでは“Microsoft Edge”は使用できません。
必ず“Internet Explorer”をご利用下さい。



①「WebとWindowsを検索」欄を選択します。



②「WebとWindowsを検索」欄に“ie”と入力します。

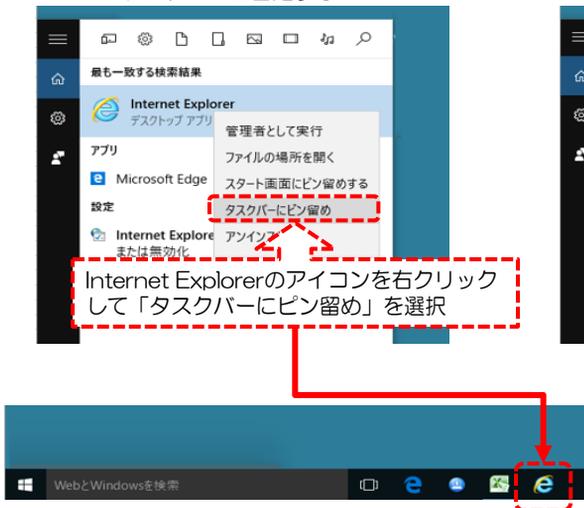
③検索結果にInternet Explorerが表示されます。



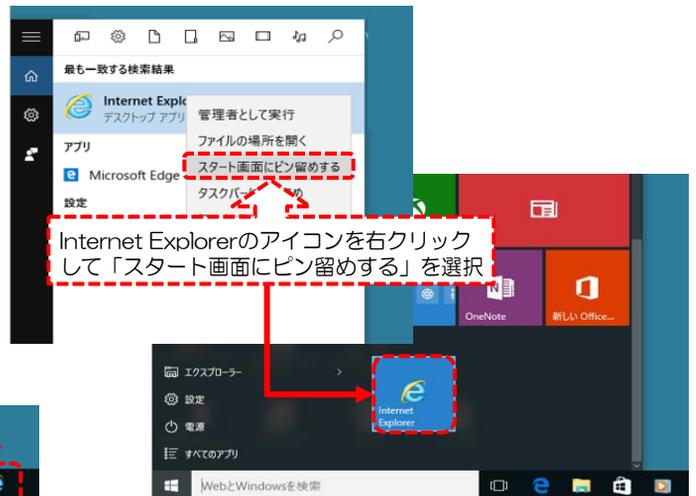
Internet Explorerを開くたび検索しないといけませんか？

タスクバーまたはスタート画面に固定することができます。

<タスクバーに固定する>



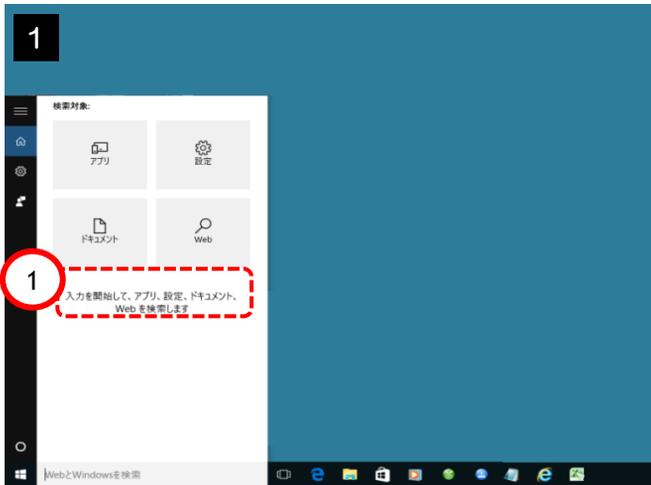
<スタート画面に固定する>



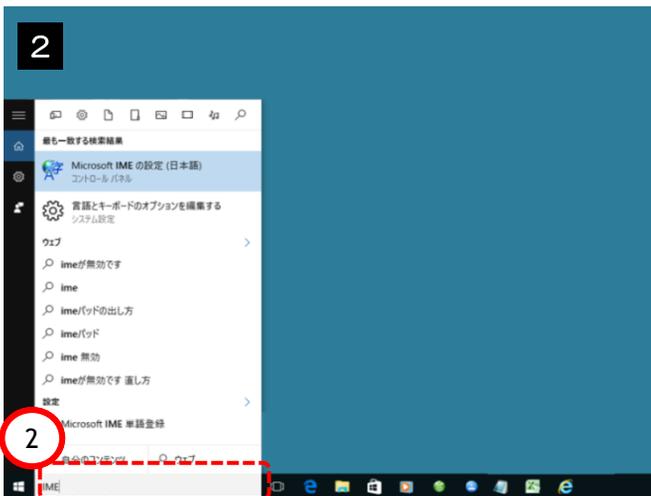
Internet Explorerのアイコンを右クリックして「スタート画面にピン留めする」を選択

JIS2004 の対応について

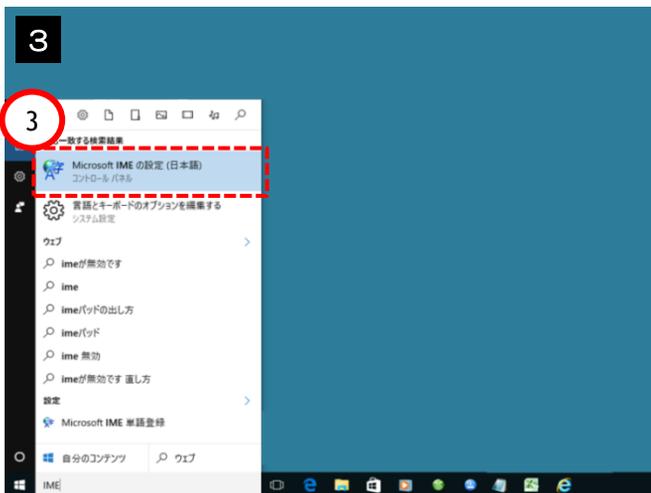
Windows 10 では、JIS X 0213:2004 (JIS 2004) 対応フォントのみが搭載されており、Windows 7 まで利用可能であったJIS 90 フォントパッケージは搭載されていません。
Windows 10 で奈良県公共工事等電子入札システムをご利用いただく場合には、一部使用できない文字があるためIMEの設定をして頂きますようお願いいたします。



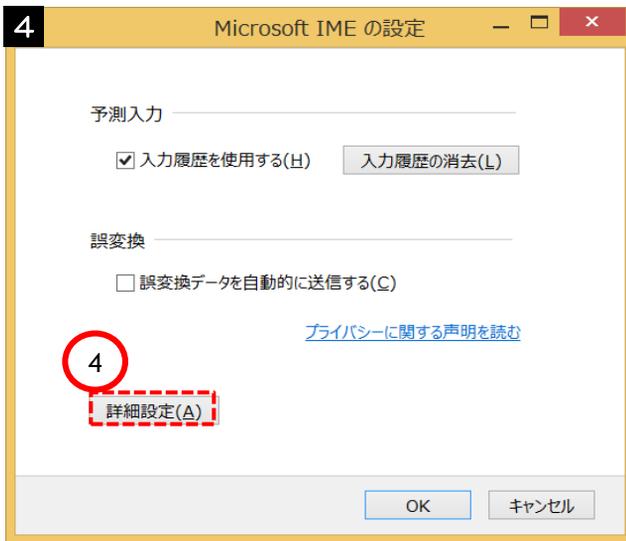
① 「WebとWindowsを検索」欄を選択します。



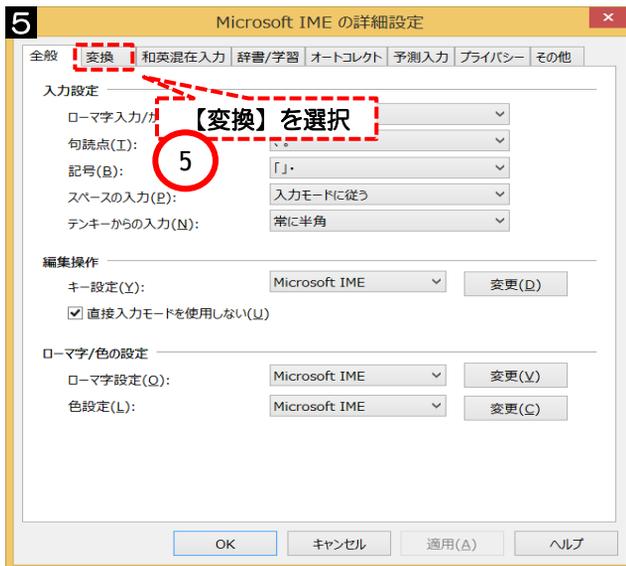
② 「WebとWindowsを検索」欄に“IME”と入力します。



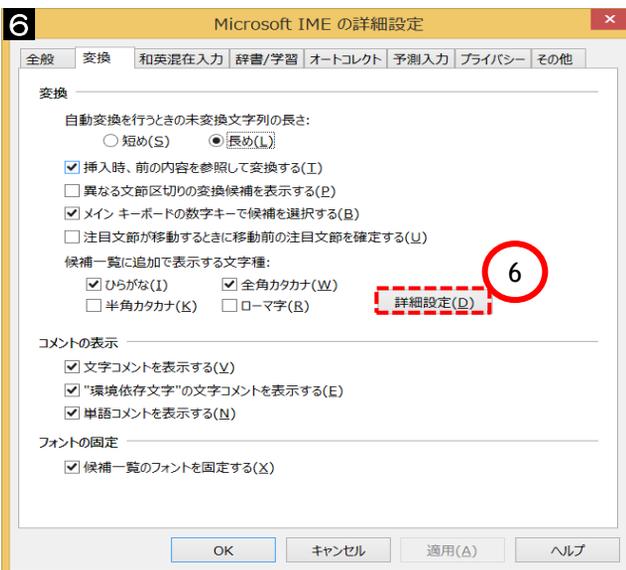
③ 【Microsoft IMEの設定 (日本語)】を選択します。



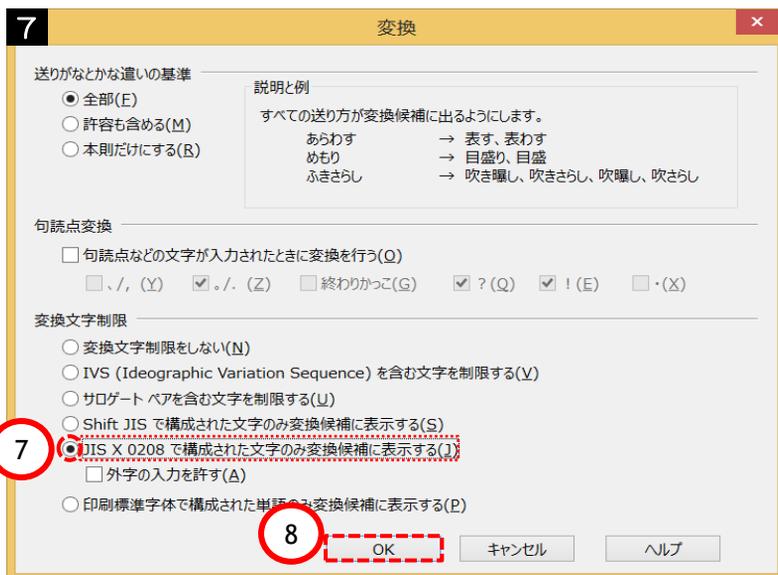
④ Microsoft IMEの設定の【詳細設定(A)】をクリックします。



⑤ Microsoft IMEの設定の【変換】を選択します。

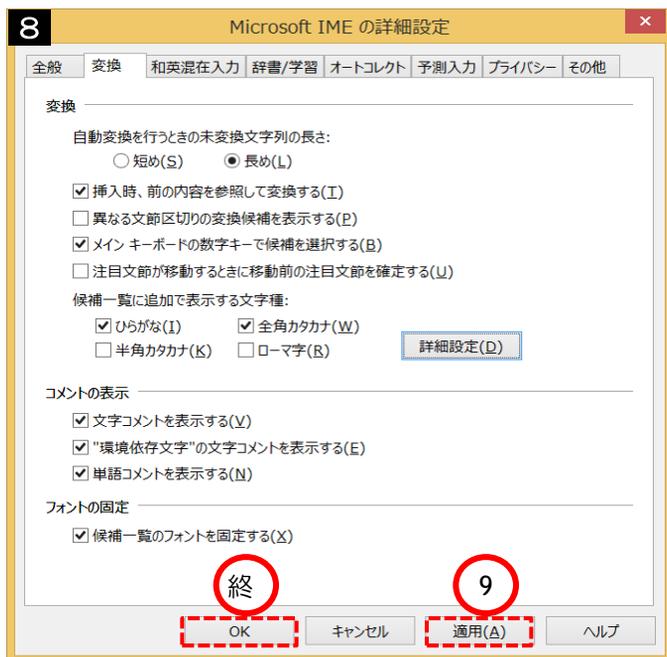


⑥ 【詳細設定(D)】をクリックします。



⑦ 【JIS X 0208 で構成された文字のみ変換候補に表示する(J)】にチェックを入れます。

⑧ 【OK】をクリックします。



⑨ 【適用(A)】をクリックします。

最後に【OK】をクリックします。

以上の操作で、Windows 10における JIS 2004 対応暫定処置の設定は完了です。

Internet Explorer をご利用の際は、ブラウザの設定（信頼済みサイト・互換表示・ポップアップブロック）をしていただく必要があります。

(1) 信頼済みサイトの登録（追加）

追加していただくアドレス

<https://www.ebid02.t-elbs.jp>

↑数字のゼロです。



① 「ツール」をクリックします。

② 「インターネットオプション(D)」をクリックします。

インターネットオプションの画面が開きます。

③ 「セキュリティ」をクリックします。

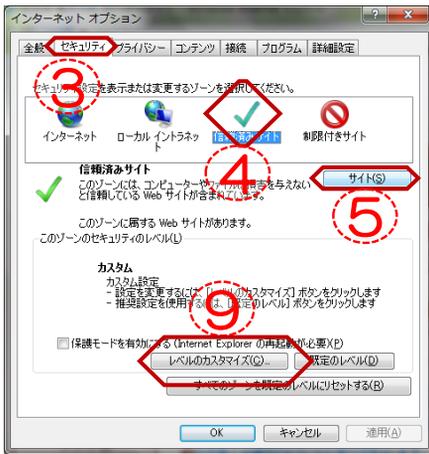
④ 「信頼済みサイト」をクリックします。

⑤ 「サイト(S)」をクリックします。

（ここでは⑨は押さずに、先に次の⑥⑦⑧を行ってください。）

信頼済みサイト画面が開きます。

⑥入力欄にすでに何かしらの文字が入っている場合は、DeleteキーやBackspaceキーを使って消してから、本書の追加していただくアドレスをコピーし貼り付けます。（コピーおよび貼り付けが難しい場合は、アドレスをキーボードで入力します。）

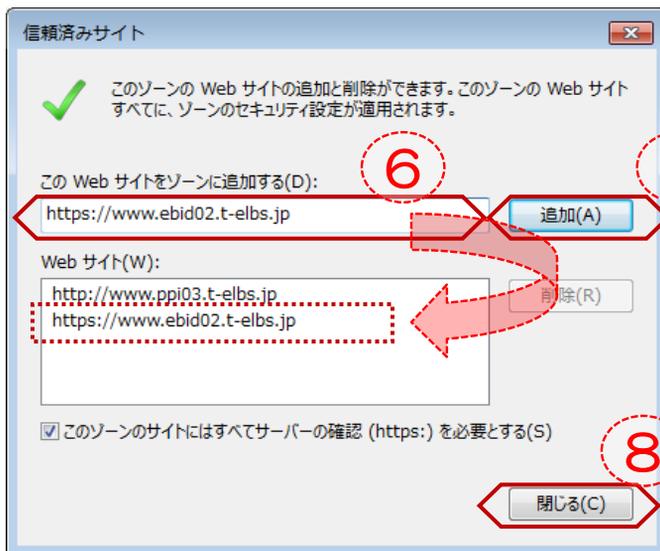


⑦ 「追加(A)」ボタンを押します。

（追加に成功すると、上の入力欄からアドレスの文字が消えて、下の「Webサイト(W)」の欄にアドレスが追加されます。）

Webサイト欄に追加されたら、⑧「閉じる(C)」ボタンをクリックして信頼済みサイト画面を閉じます。

⑨ 「レベルのカスタマイズ(C)」をクリックします。



うまくいかない場合
以下の点を確認してください。
・httpsの左側に余分なスペースが入っていないか
・httpsのsが抜けていないか
・ebid02の0は、ゼロです。



Internet Explorer の設定

セキュリティの設定画面が開きます。

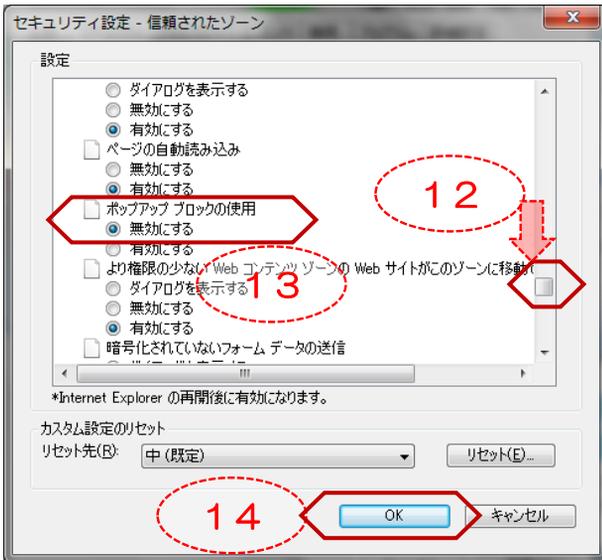
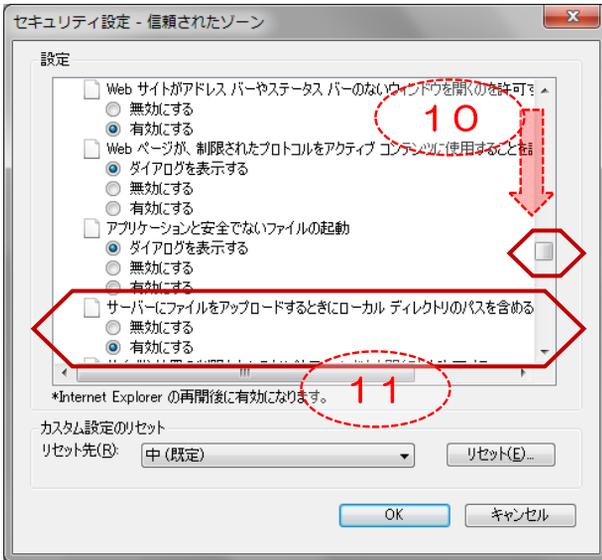
⑩ スライドバーを下げて、画面を下に進めて左図の項目を表示します。

⑪ 「サーバーにファイルをアップロードするときローカルディレクトリのパスを含める」を「有効にする」をクリックします。

⑫ 更にスライドバーを少し下げて、画面を下に進めて左図の項目を表示します。

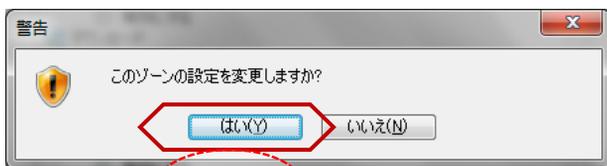
⑬ 「ポップアップブロックの使用」を「無効にする」をクリックします。

⑭ 「OK」ボタンをクリックします。



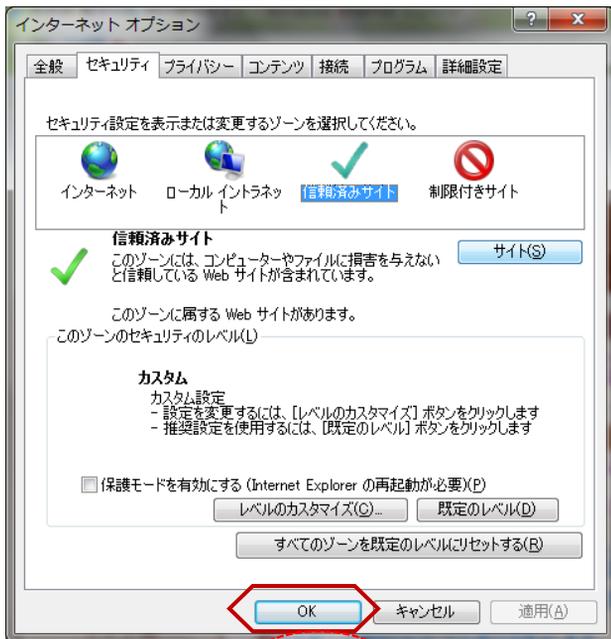


Internet Explorer の設定



警告画面が開きます。

⑮ 「はい(Y)」をクリックします。

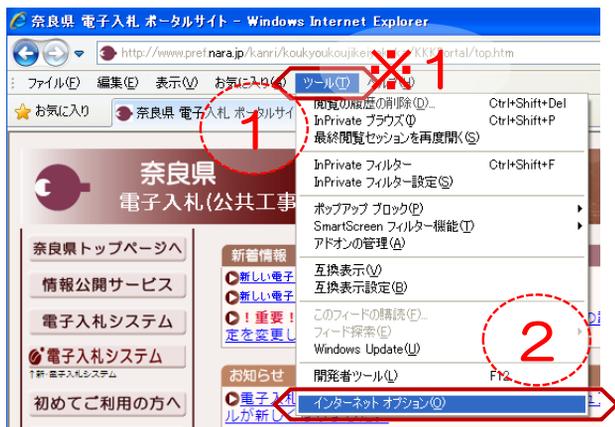


インターネットオプションの画面に戻ります。

⑯ 「OK」をクリックします。

以上で信頼済みサイトの登録作業は終わりです。

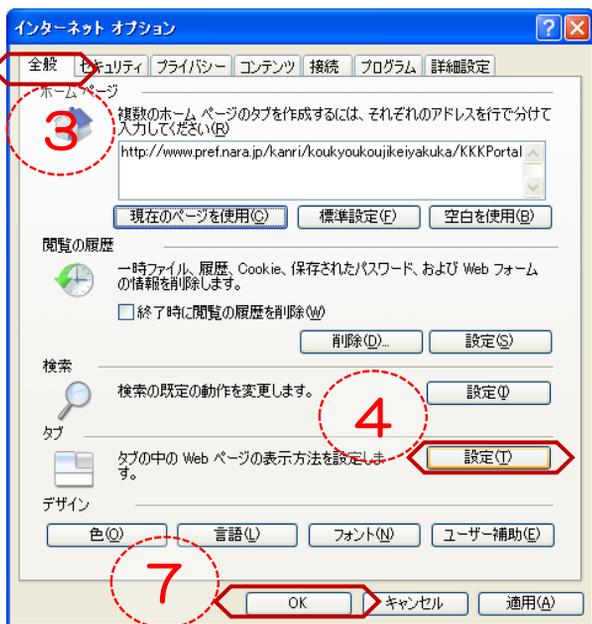
(2) タブブラウザの設定



インターネットエクスプローラを開きます。

①「ツール」をクリックします。
(画面内に「ツール」が見当たらない場合は、キーボードの「Altキー」を押しながら「Tキー」を一度押すと、※1のように出てきます。)

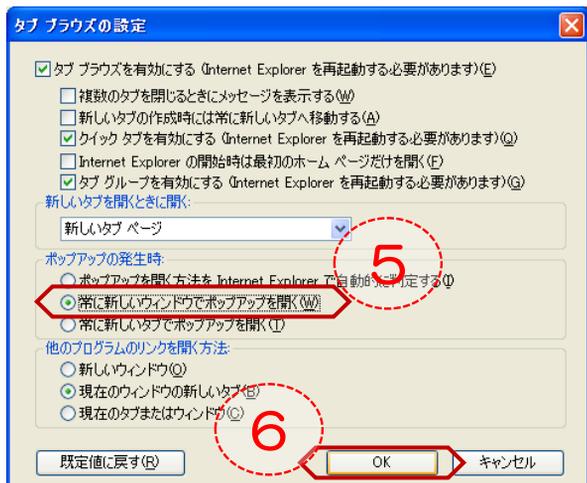
②「インターネットオプション(O)」をクリックします。



インターネットオプション画面が開きます。

③「全般」タブをクリックします。

④「設定(T)」ボタンをクリックします。
(ここでは⑦を押さずに、先に次の⑤⑥を行ってください。)



タブブラウザの設定画面が開きます。

⑤「常に新しいウィンドウでポップアップを開く」を選択します。

⑥「OK」ボタンをクリックします。

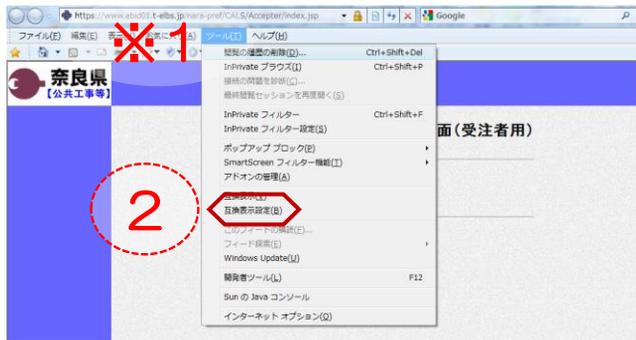
前画面のインターネットオプション画面に戻りますので、⑦「OK」ボタンをクリックします。

(3) 互換表示設定



インターネットエクスプローラを開きます。

①「ツール」をクリックします。
(画面内に「ツール」が見当たらない場合は、キーボードの「Altキー」を押しながら「Tキー」を一度押すと、※1のように出てきます。)



②「互換表示設定(B)」をクリックします。



追加していただくアドレス

t-elbs.jp

③「追加するWebサイト」へ「t-elbs.jp」と入力します。

※上の「追加していただくアドレス」をコピーし貼り付けてください。

④「追加(A)」をクリックします。
(「互換表示に追加したWebサイト(w)」に「t-elbs.jp」のアドレスが追加されます。)

⑤「閉じる(C)」ボタンをクリックします。

ご注意

※インターネットオプションより履歴(閲覧したWebサイトの一覧)を削除すると「互換表示に追加したWebサイト(w)」に登録したアドレスは全て消去され、再度設定が必要となります。

(4) ポップアップブロック



① ツール → 「ポップアップブロック(P)」をクリックします。

(画面内に「ツール」が見当たらない場合は、キーボードの「Altキー」を押しながら「Tキー」を一度押すと、※1のように出てきます。)

② 「ポップアップブロックを無効にする(B)」と表示されている場合は、その文字をクリックします。

※ 「ポップアップブロックを有効にする」と表示されている場合は、操作は必要ありません。

以上で、Internet Explorerの設定は終了になります。

その他ご不明な点がございましたら電子入札システムヘルプデスクまでご連絡ください。

電子入札システムヘルプデスク 0570-000-516 (対応時間：開庁日の9:00～12:00 13:00～17:30)